

竹園東中学校PTAだより

平成 23 年度 第 1 号

http://takechu-pta.web.infoseek.co.jp/pta_home/

平成 23 年 5 月 6 日
P T A 本 部 役 員 会
takechu.pta@gmail.com

第 1 回 実行委員会

4 月 9 日(土) 於：新校舎会議室

《会長より・要約》

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。今年度会長をさせていただきます秋田と申します。よろしくお願ひいたします。竹園東中学校のPTAは単年度制で毎年役員の方が入れ替わります。行き違いや連絡不足でご迷惑をお掛けすることもあると思いますが、その分連絡を密にして少しでもスムーズに活動できるよう努めてまいりますのでご協力、よろしくお願ひいたします。

また、『気軽に、無理なく、楽しく！』をモットーにすすめたいと思いますのであわせてよろしくお願ひいたします。

《校長より・要約》

校長の横田正巳です。どうぞ宜しくお願ひいたします。

はじめに、教頭が代わりましたので紹介します。4月1日付け教職員人事異動でつくば市教育委員会より着任しました岡野光浩です。(よろしくお願ひいたします。)

その他にも人事異動がありましたが、15日の総会および懇親会で職員紹介をします。

東日本大地震の影響で3月中旬より通常教育活動が行えず、保護者の皆様には何かとご心配をおかけいたしました。私たちも経験したことのない不便や困難に局面しましたが、生徒には、日常生活を見直し、節約、感謝、思いやりなどを教える機会にしたいと考えています。

3月末の修了式では「黙祷」、4月6日の始業式では、おにぎりを通して「感謝・思いやり」、入学式では3年生から「平和・協力」について触れ、生徒一人一人が、日本の現状を改めて認識できるような式を行いました。

さて、秋田会長さん他、役員を引き受けてくださいました皆さん、ありがとうございます。

全保護者の皆様のご協力と学校(教職員)との連携を基に、本校のPTA活動が益々発展することを願っております。

今年度は、教職員35名、1年生165名、2年生171名、3年生178名でスタートしました。より一層充実した学校教育活動となるよう努力して参ります。

今年度の学校教育の理念として次の3つを設けました。

- 1 知識・技能を生かせる生徒を育成する。
- 2 生徒が主役となり、成就感や達成感のある教育活動を推進する。
- 3 保護者や地域と協力し、社会に貢献できるような生徒を育成する。

さらに、すべての活動を通して、「静と動」「感謝・思いやりの心」を育てたいと願っています

1年間、よろしくお願ひ申し上げます。

1. 報告事項

(1) 各種委員会より

<ホームページ委員会>

PTAホームページのサーバー変更について、現在利用しているレンタルサーバーの容量が逼迫しているため、至急新しいレンタルサーバーに移行したいので、本部のほうで急ぎ移行してもよいかどうかの決をいただきたい。変更するにあたっての問題点は、URLアドレスが変わってしまうので、ホームページが移行したことを知らせる措置(周知期間)を取ること、この問題を解消したい。そのためにも、現サーバーの契約が7月初旬に切れるので、早く作業に取り掛かりたいので至急決めていただきたい。

→本部でも22年度役員より引き継いでいる案件で、今回ホームページ委員会より詳しい話を聞いて決を採ることにいたしました。実行委員会終了後、本部役員で協議し、サーバーの移行を了承しました。そしてホームページ委員にサーバー移行の作業に着手するよう伝えました。

2. 審議・確認事項

(1) 平成 23 年度活動計画および予算について

本部より23年度の活動方針(案)、活動計画(案)予算(案)を提示しました。

<活動方針(案)について>

(秋田会長より)

第1回の実行委員会にあたり、今年度の活動方針についてお伝えしたいと思います。

『学校区の連携で地域をつなぐ環境づくり』

今回の震災でもわかりましたように、インフラ(インフラストラクチャー＝都市基盤)が麻痺した場合は、情報の共有がとても大切になってきます。言葉をかえれば、普段お付き合いのあるコミュニティの連携が非常に重要でこのような非常時には、とても頼りになる情報ツールとなります。そこで、竹園東中学校区(竹園東小・竹園西小・二の宮小・竹園東中)の4校の連携をより深めて、教育環境づくりにつなげていきたいと思えます。竹園東中学校のPTA活動は、長年にわたる先輩方の努力で独自の校風を築いてきました。子ども達の健全な心身の発達を願って、今後も必要な役割を果たしていくことには変わりありませんが、平成23年度はこれまでの活動を着実に引き継いでいくと共に、中学校区との連携をより深めながら、地域の中での教育環境の充実に貢献することを主な活動方針としたいと思えます。

<活動計画(案)について>

変更点:「竹園東小・竹園西小・二の宮小との連携(四校連絡会)」
(秋田会長より)

昨年まで竹園東中学校区は二の宮小を除く3校で連絡会を持っていましたが、実際は、二の宮1丁目が中学校(竹園東中学校と谷田部東中学校)を選択できる学区であることから、二の宮から通学されているお子さんもいらっしゃいます。PTAで活動されている保護者の方々もいらっしゃいます。そういう経緯(いきさつ)から、二の宮小学校PTAに話をしまして、今年度から4校連絡会として活動していきたいと思えます。

質問:「ボランティア活動への協力」とあるが、学校外のボランティアへの協力なのか?

→校内ボランティアへの協力を想定しています。

<会計予算(案)について>

会計担当者より平成23年度の会計予算案について説明があり、話し合いの結果、現時点での大きな懸案事項はないので、この内容で総会に図ることが了承された。

* 3学年委員より予算額引き上げの質問有

→問題提起があったので本部で預かり結論を出していきます。

(2) 総会の準備および役割分担について

総会事前準備について

● 総会資料綴じ込み作業を4月13日(水)13:00よりPTA室で行います。都合のよい方はご協力お願いいたします。

総会当日について

- (保健校外委員) 竹園ショッピングセンター駐車場および竹園公民館駐車場の巡視
- (学年委員) 受付場所:PTA室(旧昇降口)奥の渡り廊下
受付準備:名簿(学校で用意)・名札(当日までに整備願います)
受付に各学年1名配置、総会の受付および委任状の受取をお願いします。
兄弟で在籍の生徒父兄については、上の学年で受け付けます。委任状も同じです。
- (全委員)各種委員会紹介があるので総会への出席をお願いいたします。
- 今回は、震災を受けて受付時に本部役員で「募金活動」と総会開会時に「黙祷」を行います。募金は、「茨城県」に送ります。

(3) 今後の実行委員会開催日・時間について

- 5/14、7/9、9/3(第1)、10/15(第3)、12/10、1/28(第4)、3/10
(土曜日/時間:10時30分～ 場所:新校舎会議室)
- 実行委員会への出席は基本的に委員長・副委員長さんをお願いいたします。都合により出席者が変わる場合には、庶務へ出席者の氏名提出と審議事項などの内容引き継ぎを正確をお願いいたします。

(4) PTA室の使用方法について

- 基本的に平日の使用を心がけ、可能な限り土・日の使用は避けること。
- 土・日の使用については事前に必ず委員会担当職員に相談すること。
- 使用予定を必ずPTA室のカレンダーに記入すること。
- 使用の際はPTA室掲示板下の使用簿に記入すること。
- 使用前と使用後に代表者は職員室に声を掛けること。
- ストープを使用する際は使用前に必ず職員室に使用する旨、連絡すること。
- エアコン、ストープを使用した後は必ずスイッチを消してから帰ること。
- 印刷機の使用時→印刷機使用簿に記入(使用目的・枚数)

- 印刷用紙が無くなった時→2階教材開発室から補充(職員に報告の上)
- 他、不都合があった場合は職員に相談のこと。

PTA室の清掃当番

当番月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
当番委員会	研修	3学年	保健校外	女ネットHP	広報	2学年	1学年	研修	保健校外	広報

- ラミネート使用時も印刷機使用時と同様に使用簿に記入すること。ラミネートの機械は職員室にあります。大量に使用する場合のみ、各委員会で用紙を購入すること。
- PTA室を利用した際に出たごみについては各自持ち帰ること。ただし、印刷機を使用したときに出るマスター用紙のみ備え付けのゴミ袋の中に捨てること。
- 2階の印刷機を利用するときは、2台同時に使用せず1台は空けておくこと。

(5) 役員間の連絡方法について

- 基本的に本部役員と各委員長のみで連絡を取り合うようにします。
- 連絡方法は、名簿(後日配布)に記載していただいた範囲で行います。
- 本部宛提出書類については、庶務を窓口としメールでの依頼・提出を基本とします。
- 各委員会でPTA会員へ発出する会長名の手紙(文書)については、会長(3副会長へはcc)へメールで内容の確認を依頼すること。また、学校長名を必要とする場合には、教頭先生に確認を依頼すること。

(6) 茨城県PTA安全互助会の「茨城県PTA基金教育振興助成金」申請について

安全互助会(茨城県PTA安全互助会)の『茨城県PTA基金教育振興助成金』を活用した事業の提案をします。現在、互助会では約1億5千万程度のプール金を保有しているのですが、保険業法の改正でこのプール金を7年で使い切るように監督官庁から指導を受けました。その結果、昨年互助会では茨城県の全小中学校に50万かつ事業費の80%を上限として助成するので、この機会に申請するよう働きかけています。ちなみにつくば市の小中学校は、51校あるのですが、昨年申請して助成を受けたのは二の宮小学校だけでした。例えば、普段お呼びできないような講師にきていただいて、子供だけでなく保護者共々講演を聴くということも可能です。現在、開催するかどうかも含めて検討中ですので、皆様のご意見を伺いたい。

→運営スケジュール、実行可否(費用の確保)、開催時期の選定(受験とのからみ)等の質問事項が出されました。今後実行委員会の中で検討していきます。各学年委員会や各専門委員会においても活発な論議をお願いします。次回(5月14日)の会合時にみなさんの意見を集約させていただきます。

(7) その他

- PTA活動で集まる際の注意事項
各委員会のメンバーのみで集まったときは、議事録に会長名もあわせて記入してください。また、各委員会からPTA会員へ発出する手紙(開催案内等)についても、会長名の記載をお願いいたします。PTA活動中やPTA活動への行き帰りの際に、万が一事故やトラブルに見舞われた場合、茨城県PTA安全互助会から見舞い金等の給付を受ける際に、必要になりますので、徹底してください。
- 避難経路について
PTA活動等で保護者が学校に集まる機会もあるので、避難経路の周知を行ってほしい。
→(学校より)生徒たちの避難経路ができていますので、それを活用していきたい。

3. 連絡事項

(1) 学校より

- 給食の件について、通知のとおり4月いっぱい提供できず、5月から再開予定です。それまで、ご苦労お掛けします。
- 自転車通学の件について、保健校外委員さんとも相談し、倉掛地区の一部について自転車通学の範囲を広げました。
- 危険箇所マップ作成について、学校の安全委員会と保健校外委員さんが中心となって作成します。保健校外委員さんからは生徒への情報提供をお願いいたします。生徒が危険箇所マップを作ることに意味がありますのでよろしくお願いいたします。また、ホームページへの掲載も学校で行います。

(2) 本部より

(会計より)

- 次回(5月14日)の実行委員会時に活動資金をお渡しします。印鑑を忘れずにご持参ください。

- 品物を購入したときは必ず「領収書」をもらうようにしてください。宛名は「竹園東中学校PTA」です。但し書きも「お品代」ではなく、具体的に何を買ったのか記入してもらってください。
- 各学年委員さんは「名札」の数を確認してください。
- 4月15日の懇親会の時に離任する先生方に花束を贈呈します。その費用を「諸費」から支出いたします。

(庶務より)

- 年間活動計画案・活動報告のフォームをお送りしますので、各委員長または連絡係の方は、庶務まで空メールを送ってください。折り返し、年間活動計画案・活動報告のフォームをお送りいたします。
- 活動報告書は実行委員会の前週の月曜日までに送ってください。また、その際、次回の実行委員会の出席予定者を必ず記入してください。
- 創明祭のPTA企画についても各委員会で話し合い、年間活動計画案に規格案を記入して送ってください。次回の5月の実行委員会時に企画がかぶらないよう調整します。

(副会長より)

- 懇親会が4月15日(金)18:00～ホテル東雲で開催します。離任された先生方も参加されますので、皆さんも是非参加してください。
- 次回の実行委員会では、総会の反省点について、茨城県PTA安全互助会の「茨城県PTA基金教育振興助成金」申請について、創明祭について、意見を聞かせていただきたいと思います。

第3回 実行委員会開催予定 5月14日(土) 10:30 ~ 新校舎会議室

※委員会毎に、年間活動計画・活動報告書(活動報告、活動予定、審議要望事項、会員への配布物予定)を、5月2日(月)までに庶務へ送信してください。

平成 23 年度総会報告

4 月 15 日(金) 於：体育館

4 月 15 日(金)にPTA総会を開催し、平成 22 年度活動報告・会計決算報告・会計監査報告、平成 23 年度活動計画案・会計予算案についての説明が行われ、承認されましたことをご報告いたします。また、平成 23 年度PTA会長の秋田より安全互助会(茨城県PTA互助会)の『茨城県PTA基金教育振興助成金』を活用した事業の提案を行いました。

総会開会前に、学校より 3 月 11 日に地震発生時の生徒たちの避難の様子や学校の対応について報告があり、また、PTA活動のために来校する保護者の避難経路についても説明がありました。さらに、東日本大震災の被災者向けに募金活動を行いました。

多くの皆様のご参加とご理解を頂きましたこと、心より御礼申し上げます。

《平成 22 年度PTA会長挨拶・要約》

平成 22 年度PTAの会長をつとめさせていただきました桑原でございます。実を申しますと、私は職業柄学校教育の現場とは必ずしも無縁ではない立場にあったにもかかわらず、恥ずかしながら会長をお引き受けする前までは我が子の学校については完全に家内任せでした。そのような私ではありましたが、実務面では副会長の中谷様、繁森様をはじめ本部の皆様しっかりと支えていただき、横田校長先生、片岡前教頭先生、教務主任の木村先生はじめ先生方と手を取り合い、各専門委員会の皆様をはじめ、すべての会員の皆様の御協力のもと、何とか大過なくPTAの運営にあたってこれられましたことを、まずは心よりお礼申し上げます。PTA会長の立場から我が子たちを見守るという「目線」で 1 年間を経験させていただいたことは、私個人にとりましても新鮮な体験であり、本当に貴重な勉強の機会でした。

PTA活動について何も知らなかった私が「会長」として出来ることとして心がけたのは、せめて「ムードメーカー」になろう、ということでした。ともかくも皆仲良く和気藹々とやろうではないか、ということで、「学校と家庭をつなぐ心の輪」というモットーを基本方針に定め、この 1 年間PTAの運営にあたって参りました。この 1 年の間にはもちろんいくつかの解決すべき課題もあり、一部の委員の方にはご苦勞をおかけすることもありましたが、皆様のお陰様をもちまして基本的には和やかな雰囲気の中で楽しく活動することができたと思います。……この 3 月を迎えるまでは……。

しかしながら、最後の一ヶ月間は怒濤のような日々でした。まず 7 日、会員である木村宏様がお逝去されました。これは私どもPTA全員にとっての悲しみでした。折しも 9 日、卒業式の祝辞を述べたその晩に校長先生と共に弔問に伺いましたが、私には何とも言葉が出ませんでした。そしてその二日後がかの「11 日」でした。申し上げるまでもなく震災の影響は日本国全体、否全世界におよぶものであり、本校も直接的・間接的にその余波に曝されております。現に今回この総会をご欠席の中谷副会長は、被災地復興のために現地へ赴いておられます。マス・コミなどでは「戦後」が終わり「震災後」が始まる」という標語も目についておりますが、たしかに今回の震災は大きな時代の転換点となる可能性があります。そうした今、この竹園東中学校に集った子どもたちが何を考え、何を学ぶのか、ということはきわめて重要な意味をもつことになろうかと存じます。

秋田新会長をはじめとする平成 23 年度役員の皆様には、そのような大変な時期をお引き受けいただくこととなります。今この時こそ「心の輪」は一層大切になっているように思います。会員の皆様方におかれましては、新年度も旧年度同様、否これにまさるご協力をもってPTAを支えてくださいますようお願い申し上げます。

《学校長挨拶・要約》

ただ今、総会の前に学校として時間をいただき、強い地震等で緊急避難する場合の対応について教頭・教務より説明させていただきました。ありがとうございます。改めまして校長の横田です、どうぞ宜しく願いいたします。

昨年度の桑原会長さんをはじめ旧役員の皆様ありがとうございます。また、秋田新会長さんを中心に平成 23 年度PTA役員の皆様、お世話になります。保護者の皆様、授業参観ありがとうございます。

さて、PTA活動は生徒のよりよい教育環境の醸成を旨とする保護者と教師によって構成される教育団体です。全保護者の皆様のご協力と学校(教職員)との連携を基に、PTA活動が益々発展することを願っております。

竹園東中学校は、生徒の元気なあいさつ・礼儀、授業に望む姿等、とても素晴らしく他の中学校の模範といえるでしょう。PTAも本部や実行委員の皆様が真剣に話し合いをしてくれています。保護者の皆様の立派な家庭教育、その中で健やかに育てられた素晴らしい生徒に感謝すると共に教職員一同決意を新たに 4 月のスタートを迎えました。

そのような素晴らしい本校ですので、今からのお話はこの竹園東中の保護者の皆さんの場合とは違いますが、今までの経験をもとに皆様に 1 点お話しをさせていただきます。

それは、「中学生は自我の確立期」であるということです。小学校の児童から生徒へ……

大人への第 1 歩、将来を担う社会生活の基礎をつくる時期です。

そのためには、自ら判断できる生徒になってほしいと思います。例えば、家庭科での包丁使用、体育や部活動だけが、不審者遭遇、交通事故、今局面している地震対応など……心配事はたくさんあります。私も自分の子供で

は同じ思いをいきました。何より免許を取ってバイクや車を運転し始めた時は妻と共に心配をしました。私的なことはともかく・・・心配しているあまりに何もさせない、注意ばかりしている、いつも親や先生がついているという状況をつくると子供は成長できません。何より自ら判断するというをしなくなり、これからの社会生活に大切な自我の確立ができません。どこまで口を出し、どこで見守るかなど親としても悩まれるかと思いますが、大切な我が子の成長のため、保護者の皆様と教職員が話し合いを持ちながら教育活動を展開していけるようお願いしたいと思います。

夢・感動のある教育活動を目標に、一層すばらしい竹園東中学校になりますよう教職員も努力する所存です。保護者の皆様のご協力、どうぞよろしくお願い申し上げます。

《平成23年度PTA会長挨拶・要約》

本日は、お忙しい中、お集まりいただきありがとうございます。また、日頃は竹園東中学校のPTA活動にご理解、ご協力を頂きまして誠にありがとうございます。今年度会長をさせていただきます秋田と申します。どうぞよろしくお願いいたします。竹園東中学校のPTAは、主体的に運営する子ども達を支援するかたちで活動してきました。今年度もその進め方に沿って活動してまいります。さらに、『気軽に、無理なく、楽しく！』をモットーにすすめたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

総会にあたりまして、今年度の活動方針についてお伝えしたいと思います。

『学校区の連携で地域をつなぐ環境づくり』

今回の震災でもわかりましたように、インフラ(インフラストラクチャー＝都市基盤)が麻痺した場合は、情報の共有がとても大切になってきます。言葉をかえれば、普段お付き合いのあるコミュニティの連携が非常に重要でこのような非常時には、とても頼りになる情報ツールとなります。そこで、竹園東中学校区(竹園東小・竹園西小・二の宮小・竹園東中)の4校の連携をより深めて、教育環境づくりにつなげていきたいと思っております。竹園東中学校のPTA活動は、長年にわたる先輩方の努力で独自の校風を築いてきました。子ども達の健全な心身の発達を願って、今後も必要な役割を果たしていくことには変わりありませんが、平成23年度はこれまでの活動を着実に引き継いでいくと共に、『中学校区との連携をより深めながら、地域の中での教育環境の充実に貢献する』ことを主な活動方針としたいと思います。

なお、昨年まで本校は二の宮小を除く3校で連絡会を持っていましたが、実際は、二の宮1丁目が竹園東中学校と谷田部東中学校を選択できる学区であることから、二の宮から通学されているお子さんもいらっしゃいますし、PTAで活動されている保護者の方々もいらっしゃいます。そういう経緯から、二の宮小学校PTAさんにも参加していただき、今年度から4校連絡会として情報交換をしていきたいと思っております。

それから、先日第1回の実行委員会で、安全互助会の『茨城県PTA基金教育振興助成金』を活用した事業の提案をしました。現在、互助会では約1億5千万程度のプール金を保有しているのですが、保険業法の改正でこのプール金を7年で使い切るように監督官庁から指導を受けました。その結果、昨年より互助会では茨城県の全小中学校に50万かつ事業費の80%を上限として助成するので、この機会に申請するよう働きかけています。ちなみにつくば市の小中学校は、51校あるのですが、昨年申請して助成を受けたのは二の宮小学校だけでした。例えば、普段お呼びできないような講師にきていただいて、子ども達だけでなく保護者共々講演を聴くということも可能です。現在、開催するかどうかも含めて検討中ですので、皆様もこんな講師にきていただきたいというような推薦者があれば是非、本部までご連絡ください。

それでは今年1年、『気軽に、無理なく、楽しく！』、ご協力お願いいたします。

茨城県PTA安全互助会『茨城県PTA基金教育振興助成金』を活用した事業提案について

茨城県PTA安全互助会の『茨城県PTA基金教育振興助成金』を活用した事業の提案をします。

このような事業を行いたい、このような講師の講演を聴きたい、といったアイデア(企画案)がありましたら、下記の点に留意いただいた上で本部までご連絡ください。

(参考)『茨城県PTA基金・教育振興助成金募集要項』(抜粋)

趣旨：PTA活動の活性化のために、茨城県教育振興助成金制度を設け、PTA活動をはじめとして、児童生徒および保護者への啓発活動などに対し、活動資金の一部、最高80%、50万円を限度として助成することとした。

対象となる事業：(助成対象となる事業)本助成金の対象となる事業は以下のとおりとするが、従来から行ってきた通常の活動ではなく、従来の活動を拡充する事業、および新規に行う事業を想定している。

1. PTA活動に関する啓発、調査、研究に関する事業
2. 児童、生徒の健全育成をはじめ各種教育活動を支援する事業
3. その他理事会で認めた事業

助成対象経費：本助成金の対象となる事業の中で、助成対象となる経費については、以下のとおりとする。なお、具体的には申請内容等から本機構理事会において判断する。

1. 代表的な対象経費

- 講師謝礼金(講師旅費を含む)、会場費等の事業開催のための諸経費
 - その他教育振興に寄与すると判断したもの
2. 助成対象とならない経費
- 汎用性の高い備品(パソコン・着衣等)の購入経費
 - 飲食代等

東日本大震災 災害義援金募金活動結果について

茨城県が行う、東日本大震災に伴う災害復旧対策・復興事業支援活動として、竹園東中学校PTA本部が、4月15日(金)のPTA総会開会時に行った「災害義援金募金活動」の結果報告をお知らせいたします。ご協力頂きました多くの皆様には感謝申し上げます。

<募金活動実施報告>

日時：2011年4月15日(土)13時15分～13時30分/15時30分～15時40分

場所：竹園東中学校 PTA室奥渡り廊下 および 体育館入り口

募金額：24,658円

- 皆様よりお寄せ頂いた募金は、茨城県へ送金致します。そして、茨城県が行う災害復旧対策・復興事業の資金などに使われます。

PTA会員の皆様へお願い

竹園東中学校周辺道路への路上駐車、竹園公民館の駐車場および竹園ショッピングセンターの駐車場への駐車は、近隣の方々の大変な迷惑となります。学校の方へも苦情の電話が寄せられています。学校へお越しの際は、車でのご来校をご遠慮くださいますようお願いいたします。

**今年1年間、PTA活動に対しましての会員皆様の更なるご支援を
どうぞよろしくお願いいたします。**